

様式第3

会 議 録

会 議 名	平成29年度第3回野田市公民館運営審議会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	1 平成29年度公民館利用状況について 2 平成30年度公民館基本方針(案)について 3 平成30年度公民館事業計画(案)について
日 時	平成30年2月27日(火) 午後2時から午後4時まで
場 所	野田市中央公民館 講堂
出席委員氏名	山崎 廣司 芝田榮太郎 加藤 宏明 文道 尚子 服部 弘幸 高倉 明実 石川 廣晴 石井佐喜子 松川 豊 伊藤よし江 山田喜美子 染谷 渉 渡辺喜代子 齋藤 克史 林 正子 小林美うみ 鷲尾真由美 佐々木盛次 皆川 純磨
欠席委員氏名	石原 和子 高梨 綾子 横川しげ子 筑井 正 塚越 隆子
事 務 局	東條教育長 杉山生涯学習部長 伊藤生涯学習部次長 金子中央公民館長 高瀬野田公民館長 堀江東部公民館長 佐藤南部梅郷公民館長 一色北部公民館長 清次川間公民館長 齋藤福田公民館長 橋本関宿中央公民館長 大木葉関宿公民館長 林二川公民館長 鈴木木間ヶ瀬公民館長 関宿中央公民館 澤田主査 福田公民館 藤田主任主事
傍 聴 者	無し
議 事	平成29年度第3回野田市公民館運営審議会の会議結果は、別紙のとおりである。

司会（澤田主査）	<p>会議資料の説明、委員 24 人中 19 人の出席により会議が成立していること、会議を公開することとしていること、傍聴の申出がないこと、会議録作成のため録音機を使用することを報告する。</p>
東條教育長	<p>< 東條教育長が挨拶を行う ></p>
司会（澤田主査）	<p>本日の進行について、野田市公民館管理規則第 15 条の規定により公民館運営審議委員長に願います。</p>
山崎委員長	<p>それでは議題の「平成 29 年度公民館利用状況」について、事務局より報告をお願いします。</p>
金子中央公民館長	<p>それでは、報告をさせていただきます。 お手元の資料の平成 29 年度公民館利用状況についてを御覧ください。平成 29 年度公民館利用状況でございますが、期間は平成 29 年 4 月から 30 年 1 月末までを集計してございます。 全体で、主催・共催事業では、前年度に比べ 3,471 人の増で、貸館では 6,861 人の増となっており、合計では 10,332 人の増となっております。裏面には、平成 28 年度の 1 年間分の実績として各館の状況を記載してあります。 また、参考資料として 7 ページ綴りの過去 3 か年の公民館講座・事業ジャンル別一覧表を添付してありますので併せて御覧いただければと思います。 続きまして、11 ページ綴りの平成 29 年度各公民館利用についての成果と課題をご説明させていただきますが、これにつきましては各館ごとに説明させていただきます。</p>
金子中央公民館長	<p>< 平成 29 年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する ></p>
高瀬野田公民館長	<p>< 平成 29 年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する ></p>
堀江東部公民館長	<p>< 平成 29 年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する ></p>
佐藤南部梅郷公民館長	<p>< 平成 29 年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する ></p>

一色北部公民館長	<平成29年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する>
清次川間公民館長	<平成29年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する>
齋藤福田公民館長	<平成29年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する>
橋本関宿中央公民館長	<平成29年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する>
大木葉関宿公民館長	<平成29年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する>
林二川公民館長	<平成29年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する>
鈴木木間ヶ瀬公民館長	<平成29年度主催・共催事業、貸館別の成果と課題について説明する>
山崎委員長	ただ今の平成29年度公民館利用状況についての説明についてご質問・ご意見がありましたらお願いします。
林委員	木間ヶ瀬公民館についてですが福祉のまちづくり講座で「お互いにその人らしさを求め合いながら共に生きる社会を作ること学ぶ」とありましたが具体的に説明をお願いします。
鈴木木間ヶ瀬公民館長	福祉のまちづくり講座についてですが、まず、障がい者の団体に来ていただきまして共に住める豊かなまちづくりということで実施体験を致しました。また、健常者と障がい者が共に住める豊かなまちづくりをテーマに講演をしていただきました。
染谷委員	野田公民館の管理運営についてですが、野田公民館では家庭ごみを持ち込み、設置してあるごみ箱に捨てていく人が後を絶たないということですが、野田公民館は櫛のホールにあるので公民館利用者ではない人も来るのでしょうか、強硬手段としてごみ箱を撤去してしまう。なぜなくしたかということを示して利用者には理解していただくというのも一つの手ではないだろうか。
高瀬野田公民館長	櫛のホールの3階に野田公民館がありまして、私どもで管理

	<p>しています1階のエントランスにごみ箱が設置してあるのですが、昨年も報告させていただきましたが、昨年はセメントの塊や庭の草刈りをした草が捨てられておりました。その後の対策としてごみ箱を小さくしました。直径20センチメートルほどの大きさに変更しましたところ捨てられるごみが少なくなってきております。今年はどんなごみが捨てられているかという車の中に溜め込んだ煙草の吸い殻を袋に入れて捨ててあるというような状況でございます。徐々に持ち込まれるごみが減っている状況ではございますのでまだ撤去するまでには至ってはおりません。今後も工夫していきたいと思っております。</p>
<p>松川委員</p>	<p>木間ヶ瀬公民館の主催講座で学校支援いきいきサロンでは各学校の支援ニーズに対応してとありましたが具体的にどのようなことを行ったのか教えてください。</p>
<p>鈴木木間ヶ瀬公民館長</p>	<p>まず、関宿中央小学校では各学年の農業支援を行っております。1年生から6年生までそれぞれ野菜を作っていますが、共に農地へ行き、耕すところから種まき、サツマイモの苗の植付け、収穫と1年間を通して活動いたしております。 次に木間ヶ瀬小学校ではグリーンボランティアの活動を手伝っております。</p>
<p>松川委員</p>	<p>グリーンボランティア活動とは具体的にどういったことを行っているのですか。</p>
<p>鈴木木間ヶ瀬公民館長</p>	<p>地域の高齢者に声を掛け15名程度ですが集まっていたいただき、手伝っていただいております。</p>
<p>皆川委員</p>	<p>管理運営の事になると思いますが、公民館の予約の方法について近隣市ではメールやファックス、電話などで予約ができる場所もあると聞いているのですが、野田市の公民館では予約が重なった場合などを考慮して窓口で申請書を出す方法が良いと言っていたが、わざわざ来なくてはならないため、他の自治体でやっているのを取り入れていただけないでしょうか。</p>
<p>金子中央公民館長</p>	<p>電話、ファックスという申請方法は東葛地域管内では聞いたことがございません。インターネット予約の方法がほとんどではないかと思われませんが、これは、各サークル団体が公民館の利用が認められている団体として登録されており、新規の団体については窓口にて申請となっております。 野田市の場合はおっしゃられたとおり直接窓口に来ていただくのですが、例えば利用内容をお聞きして利用許可の判断をし</p>

皆川委員	<p>たり、料金が発生する場合もございますので、今のところ取り入れる考えはございません。</p> <p>事業の報告を聞いていましたところ、やはり若者向けの事業が非常に少ないと思います。地域活動においても若者が減っているのですが、公民館がきっかけとなって若者の地域活動を増やせるようなことがあれば良いなと思うのですが。公民館の青少年教育といっても小中学生を対象にした事業がほとんどになっているので、青年を対象としたものがなくて寂しいと思います。若者を呼び込む工夫や対策があればお伺いできますでしょうか。また公民館講座受講者の年齢層の調査もやる必要があるのではないのでしょうか。</p>
金子中央公民館長	<p>現状を考えると子どもや高齢者向けの講座が多くなっています。確かに若者を対象とした講座を考える必要があるとは思いますが、具体的に今後いつどのように行っていくか考える必要がありますので、検討させていただきたいと思います。</p>
文道委員	<p>北部公民館の生物多様性講座の内容についてですが、公民館近隣の自然環境の観察や岩名の桃の栽培に関するなど文学的な視点からとありましたが、どのようなことを取り組まれたのでしょうか。</p>
一色北部公民館長	<p>近隣の自然環境の観察についてですが、清水公園の方に行きまして、動物や他の生物に詳しい先生をお迎えしてフィールドワークをしました。また、岩名の桃についてでございますが、昔は野田でも桃を盛んに作っていたという話がありました。そういったものについてどのような文献があるのかということについて生涯学習部長に講義をしていただきまして、清水公園のあるところには桃が咲き誇っていたという事例を話していただきました。</p>
佐々木委員	<p>前回ポスターやチラシの掲示についてお願いをさせていただきましたが、一部の公民館ではまだポスターが取り上げられた形になっています。チラシについても二重三重になっておりよく注意して見ないとわからない状態で掲示されている。再度見やすい方向で改善していただきたいと思います。</p>
金子中央公民館長	<p>前は中央公民館を対象にお話しいただいたかと思いますが、今後の掲示方法の考えといたしましては、一つはルール作りをしていくことを考えております。例えば各公民館での利用者の活動については3か月の掲示、他施設の活動のポスターに</p>

<p>佐々木委員</p>	<p>については1か月の掲示にするというようなことを考えております。また、中央公民館についてではございますが、3階の市民活動支援センター事務局の前の壁面に板を貼りポスターやチラシを掲示している方法を参考にしまして、中央公民館の空いている壁面に板を貼り、ポスター・チラシが貼り重なっている状況を改善していきたいと思っておりますが、予算の関係もございまして、年度が代わりましたら対応を考えていきたいと思っております。</p> <p>夜に公民館へ行きますと、暗くて入りにくい公民館があります。明るい方が市民の皆さんが入りやすいと思います。省エネの事もありますが、市民が利用しているときはほどほどの明るさを保っていただきますようお願いいたします。</p>
<p>山崎委員長</p>	<p>ほかに何かございますか。なければ次の議題に入ります。「平成30年度公民館基本方針について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>金子中央公民館長</p>	<p>それでは、議題2の「平成30年度市民公民館基本方針（案）について」を説明させていただきます。</p> <p>平成30年度の公民館基本方針につきましては、「市民の生涯学習の拠点である公民館の機能を充実し、利用者の立場に立った柔軟な対応に努める」ということで設定させていただきました。</p> <p>続きまして、各公民館の重点施策について順を追って説明させていただきますと思いますが、始めに各公民館共通重点施策として「環境教育学習に関する講座を開設する」及び「学校・家庭・地域連携協力推進事業に取り組む」を設定させていただきました。</p> <p>始めに「環境教育学習に関する講座を開設する」につきましては、野田市総合計画の中で策定されております自然環境の保全・再生・利活用の推進の一環として各公民館において環境教育学習に関する講座を29年度に引き続き開設し、様々な生き物から見る生物多様性とその重要性を学び、市民の生物多様性、環境問題についての理解を深めることにより、住民生活の安定向上、地域文化の振興に貢献していこうとするものでございます。</p> <p>次に「学校・家庭・地域連携協力推進事業に取り組む」につきましては、元気で明るい家庭を築ける野田市を推進するため、全ての親が安心して家庭教育を行えるよう身近な地域における保護者への学習機会の提供、例えば幼児・小学生の保護者を対象とした家庭教育学級、就学時健康診断時家庭教育講演、</p>

山崎委員長	<p>中学校への出前家庭教育講演や親子参加型行事としての生物多様性講座における親子対象事業、親子の居場所づくりのためのすくすくひろばなどに取り組んでいこうとするものです。</p> <p>それでは説明させていただきます。</p> <p>なお、アンダーラインの表示は昨年と比べ、新たに設定された重点施策又は昨年と入れ替わった重点施策です。</p> <p><平成30年度公民館基本方針(案)について説明する></p> <p>ただ今の「平成30年度公民館基本方針(案)について」の説明について、御質問・御意見がありましたらお願いいたします。</p>
佐々木委員	<p>全館についてですが、重要施策について前年度とほぼ同じですが何か意図があるのでしょうか。変化していかなくは進歩がないと思いますので新しい項目を加えてほしいと思います。もう一つ提案ですが、各公民館の少ない職員で様々な企画をするのは難しいと思いますので、市民と共同による共催講座などを進めて行かれてはいかがでしょうか。</p>
金子中央公民館長	<p>重点施策につきましては今後検討していかなくはいけないこともございますが、昨年と同様の形で事業を進めていくという形もありますので、同じような内容を使った文章になったところもございます。</p>
杉山生涯学習部長	<p>佐々木様にお聞きいたしますが公民館運営審議委員の立場として提案されたのでしょうか。もしくは、野田市民の代表として提案されたのでしょうか。</p>
佐々木委員	<p>委員として提案したものです。</p>
杉山生涯学習部長	<p>そうしましたら話がややこしくなりますが申し上げたいと思います。市民団体の代表で審議会委員も兼ねておりますが佐々木様の方から公民館でぜひ市民提案型の事業をやっていくようなルール作りをしていただけないかという提案を教育委員会として受けております。それにつきまして進行が遅れているのは申し訳ございませんが、受け止めて検討しているところでございます。逆にここで審議会委員の立場として提案されましたなら2系統の話になってしまうため、扱いが困るというようなところもございます。先に市民団体の方からこのような提案を受けているということを皆様に御報告していませんでしたので、まず提案を受けた中で教育委員会として検討しております。その</p>

	<p>中で様々な課題が見えてきましたので中々進められないところと ころです。ただこの提案は非常に重要で良い提案だと受け止 めております。そう言った中で提案者とも調整しながら話を進 めていく中で公民館運営審議会に諮らせていただく、若しくは 社会教育委員会に諮らせていただくとか手順を踏みながら進め ていきたいと思っております。またその中で事業のやり方も検 討していかなくてはなりません。公民館事業として行うのか、 若しくは教育委員会事業として公民館を会場として行うのか いろいろな選択肢の中で検討しているところがございますので、 順序としてはまず教育委員会が先に受けておりますので、それ を調整したうえで改めてこちらにお諮りする。もしくはお諮り しないで済むような形になるかもしれませんが、そういったこと を踏まえてこれから進めて参りたいと思っておりますので、 今頂きました二つの提案につきましては誤解をしないで御了承 いただければと思います。</p>
山崎委員長	<p>分かりました。ほかにございますか。なければ次の「平成3 0年度公民館事業計画案」についてお願いいたします。</p>
金子中央公民館長	<p>それでは議題3の11ページ綴り、横書きの表になっている 資料3をご覧ください。平成30年度事業計画案につきまして ご説明させていただきますがこれにつきましては公民館ごと にご説明させていただきます。</p>
金子中央公民館長	<p><平成30年度公民館事業計画案について説明する></p>
高瀬野田公民館長	<p><平成30年度公民館事業計画案について説明する></p>
堀江東部公民館長	<p><平成30年度公民館事業計画案について説明する></p>
佐藤南部梅郷公民館長	<p><平成30年度公民館事業計画案について説明する></p>
一色北部公民館長	<p><平成30年度公民館事業計画案について説明する></p>
清次川間公民館長	<p><平成30年度公民館事業計画案について説明する></p>

齋藤福田公民館長	<平成30年度公民館事業計画案について説明する>
橋本関宿中央公民館長	<平成30年度公民館事業計画案について説明する>
大木葉関宿公民館長	<平成30年度公民館事業計画案について説明する>
林二川公民館長	<平成30年度公民館事業計画案について説明する>
鈴木木間ヶ瀬公民館長	<平成30年度公民館事業計画案について説明する>
山崎委員長	<p>ただ今平成30年度公民館事業計画案の説明がございましたが、この中で各公民館が計画しております生物多様性についてですけれども、これは昨年の2月の審議会で説明がありました。今年度新たに審議員になられた方もいらっしゃいますので、もう一度事務局の方から生物多様性野田に関わる公民館の取組についてご説明いただければと思います。</p>
金子中央公民館長	<p>先程中央公民館の説明の中でも申し上げましたように総合計画の位置付けで重要課題の講座でございまして、最近ではなかなか自然に触れ合おうとする機会も少ないと思います。そこで子供たちあるいは大人を対象にして自然を学んでもらい、植物あるいは動物、人間はみんな食べて生きているんだというような食物連鎖の話も含めた形で自然の大切さを学べればと引き続き30年度も実施していくものです。これは全公民館で実施してまいります。</p>
伊藤生涯学習部次長	<p>補足でございますが、そこに地域づくりという観点も取り入れて、地域の中での環境学習として生物多様性をみんなで調べてみんなで残していくというような形で進めていくというように考えております。生物多様性だけではなくて歴史や文化もそうなのですけれども我々野田に住んでいて野田の中で野田の事をまずよく知っていただく。このような事業を公民館で取り組んで広げていきたいなということでございます。</p>
山崎委員長	<p>分かりました。先程も話たとおり昨年の2月にこの審議会で野田市の総合計画の中の生物多様性にかかわる講座ということで説明がございました。29年度から新たに審議委員になられ</p>

高倉委員	<p>た方はよく分からないと思われましたので説明をお願いしました。何か御意見、御質問等ございますでしょうか。</p> <p>二川公民館の事業計画案に利用者研修会とありますが、これは公民館を利用する方の研修会ということでしょうか。</p>
林二川公民館長	<p>公民館を利用しているサークルの代表者が月1回集まりまして情報交換をしていくというようなことです。二川公民館では利用者懇談会の人たちが中心となって準備から全てを実施しております。</p>
山崎委員長	<p>ほかにございますか。ないようでしたら、以上をもちまして平成29年度第3回公民館審議委員会を閉会したいと思います。本日は皆様、いろいろとありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>